## 平成25年度



# 芝浦工業大学校友会 全国総会懇親会

# 「出会りがある……液友会

さらに広げよう……同窓の輸」

母校の未来へつなげたい シンボルマーク



シンボルマークは、芝浦工業大学を象徴します。これは、エ (たくみ) の文字をもとにデザインし上下二つの楕円は、天と地を表し、その中心に大学(直方形) が立ち、上部の小さな楕円は、たえず未来へ向かう宇宙を示します。

日時 平成25年6月8日(土)午後1時30分

会場 ホテルイースト21東京(イースト21ホール)

# 校 歌

# a)

北原白秋 作詞

、朝日に輝く 風と潮 雄大空あり 雲は移る 仰げよ校旗の 翩翻たるを われらが工学 英気鐘む われらが工学 英気鐘む

# 旧 校 歌

有元 史朗 作詞須川政太郎 作曲

関東の野に麦萌ゆと 雲雀天に告げんとす 地陽うけて天そそる 不二の高嶺に雪白く、巨鯨潮吹き鵬の舞う 大えいの水洋洋乎、

林は繁しいや栄えでがて花咲き実を結ぶ都の枢要地を占むる「工の業の学び校の、東京湾頭波もなく」墨水流れ鷗浮く

今人夢に見るところ 明日将に実現す先人夢に見しところ 今や現実に現ぜられますといる。 進歩やまこと駸々乎三、科学の世界工業の 進歩やまこと駸々乎

まことの学の権威あり 学の独立守らでや 槿花一朝の栄えあり 真理に立てる学にして四、曲学阿世時得とも 夕を待たで凋み散る

学徒の荷う務めなれ 我等の懐く望みなれ 大古バビロンに夢むてふ バベルの塔を築くこそ五、世界文化に貢献し 人類の平和招くべく

使命は重しわが肩に 望みは高しわが胸に趣味実用を兼ね備う 美の殿堂を築くべき六、キイツはいいぬ美しき ものこそ永遠のかんきなれ

# ●荒波浴びる

第一応援歌

だ波浴びる芝浦に そびゆる工大わが母校 会びゆる工大わが母校 文化の渦潮導きて するはなし

# 第二応援歌

芝浦 芝浦 芝浦一、雄図秘めし若人の一、雄図秘めし若人の

芝浦 芝浦 芝浦ご、錬磨の日々ぞ 涙ありびずとるは 勝利なり必ずとるは 勝利なり

## プログラム

#### 【全国支部連絡会】

#### 【定期総会】

開 会 宣 言 常任幹事長 沢 栄太郎 議長選出・議長挨拶 仮議長(会長) **鈴 見 健 夫** 「議事」

- 1. 平成 24 年度 事業報告
- 4. 平成 25 年度 事業計画案
- 2. 平成 24 年度 会計報告
- 5. 平成 25 年度 予 算 案
- 3. 平成 24 年度 監査報告

#### 【幹事会】

0000 0000 0000 0000 0000

#### 【懇親会】

会(実行委員 渡辺通宏) 拶 ------ 実 行 委 員 長 **枝** 開 숲 挨 広 英 校 会 会 長 挨 健夫 拶 -----(学法)芝浦工業大学理事長 五十嵐 来 賓 挨 久 也 来 睿 挨 拶 ----- 芝浦工業大学学長 村 挨 来 睿 藤 久美子 彰 ----- 校 友 労 者 会会長鈴 功 表 見 健夫 秀学生団体表彰 ----校友会会長鈴 見 健夫 与 一 校 友 会 長 鈴 部 旗 授 見 健 夫 支 乾 杯 ----- 校 友 会 副 会 長 神 次 歓 談 · 会 食 ク ア トラ シ  $\exists$ ミス&ミスター芝浦·芝浦会·SORAN 選 抽 숲 校 歌 斉 F. 英 武 閉 拶 —— 校 友 会 副 会 長 清 会 挨 水 司

## 平成 24 年度 事業報告

#### 「運営 |

- 1. 本部と支部及び会員の関係強化の為、支部総会に積極的に参加した。
- 2. 支部活性化のため、本部役員が重点を絞り参加した。
- 3. 休眠支部の再立上げと新支部の立ち上げを積極的に図り、尚且つ54支部に対し助成した。
- 4. 母校支援事業として教育事業後援資金を提供 した。
- 5. 母校主催の「新年賀詞交歓会」・「ホームカミングデー」に協賛した。
- 7. 在校生主催「芝浦祭」へ支援した。平成24年 11月3日~5日豊洲校舎にて開催。
- 8. 資格取得講座の紹介業務を推進した。
- 9. 平成24年度の新入生及び学部卒業生全員に 記念品を贈呈した。
- 10. 母校主催の父母懇談会に支部役員及び本部役員が参加協力した。全国11会場にて開催。
- 11. 母校学生団体への資金協力をした。
- 12. 箱根駅伝出場に向けての支援を行った。
- 13. 校友のための.実学サロンを5回実施した。

#### 「会議及び委員会 |

- \*定期総会(全国総会)平成24年6月9日(土) ホテルイースト21 午後1時30分~午後2時15分
- \*幹事会 平成24年6月9日(土)
- ホテルイースト21 午後2時20分~午後2時30分
- \*懇 親 会 平成24年6月9日(土)約400名参加 ホテルイースト21 午後3時00分~午後6時00分
- \*新年賀詞交歓会 平成24年1月25日(金) 芝浦校舎 1階旧レストラン 約120名参加
- \*常任幹事会
  - ○第1回 12月 6日 ○第2回 3月14日
  - ○第3回 5月16日
- \*全国支部連絡会(旧:全国支部長会議)
  - ○第11回 6月9日

#### \*執行役員会(年間11回)

- ・今任期中の新規事業内容立案
- ・幹事会及び常任幹事会が審議・決定する基 本的な運営方針と重要事項の事前審議
- ・全国支部連絡会の企画・運営
- ・幹事会及び常任幹事会に於いて決定した基本方針を個別化し具体的に業務を執行し、 各業務間の調整を行う

#### \*総務委員会(年間9回)

- ・ホームページのリニューアル
- ・大学との連携によるインターンシップの充実
- ・実学サロンの企画運営

#### \*財務委員会(年間3回開催)

- 基本財産及び流動資産の整理、統合、管理の徹底
- ・経理規則の見直し
- 予算書、決算書作成

#### \*組織委員会(年間9回開催)

- ・校友会 会員名簿追補版発行へ向けての打合せ
- 休眠支部活性化の推進
- ・ 支部総会への参加
- ・外国支部の立ち上げ
- ・新規事業内容の検討

#### \*事業委員会(年間4回開催)

- ・全国総会・懇親会及び新年賀詞交歓会の企画・運営
- ・ 資格取得講座への紹介業務拡大(収益事業として)

#### \*例規委員会(年間6回開催)

- ・会則、規則の見直し・制定
- \*特別委員会(年間4回開催)
  - ・箱根駅伝出場に向けての支援準備
  - ・課外活動優秀クラブ ・学生への支援
- \*監査役会(年間6回開催)
  - ・業務監査 ・会計監査 ・外部監査法人との話し合い
- \*支部総会開催(平成23年4月~平成24年3月)
  - ※支部総会開催リスト参照

#### 「25年度支部総会開催」

開催日	支部名	開催場所	参加人数
4月14日	高 知	1 高 知 市	37
4月21日	香川	高 松 市	26
4月27日	清水建設	港区	30
5月15日	城 亰	江 東 区	18
5月19日	岐 阜	岐阜 市	15
5月19日	福島	郡 山 市	15
5月26日	爱	松 山 市	15
5月26日	北海道	1 札 幌 市	58
6月13日	沖 糸	那 覇 市	16
6月16日	岩	盛岡市	20
6月22日	爱	1 名古屋市	21
6月22日	宮ヶ	1仙台市	20
6月23日	長 峭	福 岡 市	10
6月23日	福	見 崎 市	36
6月29日	石	1 金 沢 市	23
7月6日	秋 日	1 秋 田 市	18
7月6日	鹿児島	鹿児島市	20
7月7日	静岡県同窓会	静 岡 市	37
7月7日	鳥 耳	1 米 子	15

開催日	<u> </u>		参加人数
7月7日	富 山	富山市	32
7月11日	川崎市役所	川崎市	13
7月28日	徳 島	徳 島 市	25
7月28日	福井	福井市	10
8月25日	黒 潮 会	芝浦校舎	12
9月10日	住 芝 会	港区	14
9月12日	熊本	熊本市	33
9月29日	機械工学科同窓会	豊洲校舎	51
10月13日	大 分	大 分 市	23
10月13日	神奈川支部	横浜市	50
10月20日	茨 城	水 戸 市	45
10月20日	新 潟	新潟市	28
10月20日	宮 崎	宮崎市	11
10月20日	山口	岩 国 市	20
10月20日	青 森	青 森 市	28
10月27日	埼 玉	大宮校舎	34
10月27日	佐 賀	佐 賀 市	15
11月2日	広 島	広 島 市	35
11月9日	東 京	豊洲校舎	57

開催日	支部名	開催場所	参加人数
11月10日	栃木	宇都宮市	31
11月17日	英交会	芝浦校舎	22
11月17日	関 西	大 阪 市	41
11月17日	島 根	松 江 市	17
11月30日	多摩	芝浦校舎	27
12月2日	岡 山	岡山市	15
1月26日	長 野	長 野 市	17
1月26日	よろく会	芝浦校舎	34
2月22日	奥村組芝浦会	芝浦校舎	15
2月23日	千 葉	千 葉 市	22
2月23日	山 形	山 形 市	15
3月2日	群 馬	高 崎 市	28
3月2日	錬 心 会	港区	30
3月4日	三 芝 会	芝浦校舎	20
3月8日	山 梨	甲 府 市	9
3月15日	ギターアンサンブル部	千代田区	19
	- 4 - 1 - 1 4-	() I = -t4.10	

開催支部合計 54支部 参加者数合計 1348

#### 平成 24 年度 収支計算書

(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(単位:円)

			(単位:円)
科 目	予算額	決算額	増 減
《事業活動収支の部》			
【事業活動収入】			
基本財産運用収入	300,000	219,310	80,690
· 基本財産利息収入	300,000	219,310	80,690
会費収入	72,440,000	70,933,000	1,507,000
・正会員収入	68,140,000	66,874,000	1,266,000
終身会費収入(a)	800,000	0	800,000
終身会費収入(b)	66,440,000	66,760,000	-320,000
年会費収入	900.000	114.000	786,000
・臨時会費収入	4,300,000	4,059,000	241,000
全国総会会費収入	4,000,000	3,750,000	250,000
新年交歓会会費収入	300,000	309,000	-9,000
事業収入	7,270,000	7,581,250	-311,250
・名簿作成収入	130,000	166,000	-36,000
・全国総会収入	2,700,000	2,679,055	20,945
・新年交歓会収入	300,000	300,000	20,343
<ul><li>・その他の事業収入</li></ul>	800,000	1,223,700	-423,700
・CD販売収入	300,000	11,000	289,000
・資格取得サービス収入	500,000	558,600	-58,600
・校友倶楽部収入	2,540,000	2,642,895	-58,600
<b>雑収入</b>		, ,	,
- <b>無収入</b> - ・受取利息	60,000	1,474,948	-1,414,948
・雑収入	20,000 40,000	5,981	14,019
	· ·	381,975	-341,975
・駅伝寄付	0	1,086,992	-1,086,992
事業活動収入計	80,070,000	80,208,508	-138,508
事業活動支出	44.000.000	46 500 000	0.000.000
事業費支出	44,200,000	46,582,080	-2,382,080
・全国総会懇親会支出	9,000,000	8,178,995	821,005
・支部協力助成金支出	8,600,000	7,924,764	675,236
・会誌発行費支出	1,100,000	777,000	323,000
・名簿支出	780,000	655,315	124,685
・教育事業後援費支出	13,210,000	18,152,581	-4,942,581
・校友倶楽部支出	4,160,000	4,014,664	145,336
・代理徴収返還金支出	1,000,000	1,320,000	-320,000
・その他の事業費支出	6,350,000	5,558,761	791,239
管理費支出	19,500,000	21,951,885	-2,451,885
・会務運営費支出	15,850,000	18,554,815	-2,704,815
・会議会合費支出	3,650,000	3,397,070	252,930
・管理費内予備費支出	0	0	0
事業活動支出計	63,700,000	68,533,965	-4,833,965
事業活動収支差額	16,370,000	11,674,543	4,695,457
《投資活動収支の部》			
【投資活動収入】			
・基本財産取崩収入	10,000	6,380	3,620
・保証金・敷金回収収入	0	0	0
投資活動収入計	10,000	6,380	3,620
【投資活動支出】			
・基本財産組入支出	10,000,000	10,219,310	-219,310
·什器備品取得支出	0	0	0
投資活動支出計	10,000,000	10,219,310	-219,310
投資活動収支差額	-9,990,000	-10,212,930	222,930
《財務活動収支の部》			
【財務活動収入】			
財務活動収入計	0	0	0
【財務活動支出】			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	6,380,000	1,461,613	4,918,387
前期繰越収支差額	66,629,253	66,629,253	0
次期繰越収支差額	73,009,253	68,090,866	4,918,387

### 平成 24 年度 正味財産増減計算書

(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(単位:円)

		(単位・円)
	中科目	大科目
一般正味財産増減の部		
1、経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用収入		219,310
基本財産利息収入	219,310	
会費収入		70,933,000
正会員会費収入	66,874,000	
臨時会費収入	4,059,000	
事業収入		7,581,250
名簿作成収益	166,000	
全国総会収益	2,679,055	
新年交歓会収益	300,000	
その他の事業収益	1,223,700	
CD販売収益	11,000	
資格取得サービス	558,600	
校友倶楽部収益	2,642,895	
雑収益		1,474,948
受取利息	5,981	
雑収益	381,975	
駅伝寄付	1086992	
経常収益計		80,208,508
(2) 経常費用		
事業費		46,582,080
全国総会懇親会費用	8,178,995	
支部協力助成金	7,924,764	
会誌発行費	777,000	
名簿費	655,315	
教育事業後援費	18,152,581	
校友倶楽部費用	4,014,664	
代理徴収返還金	1,320,000	
その他の事業費	5,558,761	
管理費		23,090,916
会務運営費	18,554,815	
会議会合費	3,397,070	
減価償却費	1,139,031	
経常費用合計		69,672,996
当期経常増減額		10,535,512
2 、経常外増減の部		
(1) 経常外収益		0
(2) 経常外費用		0
当期経常外増減額		0
当期一般正味財産増減額		10,535,512
一般正味財産期首残高		286,731,609
一般正味財産期末残高		297,267,121
指定正味財産増減の部		
当期指定正味財産増減額		0
指定正味財産期首残高		0
指定正味財産期末残高		0
正味財産期末残高		297,267,121

#### 平成 24 年度 貸借対照表

#### 平成 24 年度 財産目録

(平成25年3月31日現在)

(単位:円)

(平成25年3月31日現在)

(単位:	円)
------	----

科目		金 額	i
Ⅰ資産の部			
1.流動資産			
(1) 現金預金	67,763,816		
(2) 前払金	442,430		
(3) 立替金	741,665		
(4) 仮払金	26,720		
流動資産合計		68,974,631	
2.固定資産			
(1) 基本財産			
預金・国債	215,716,291		
(2) その他の固定資産	13,459,964		
固定資産合計		229,176,255	
資産合計			298,150,886
Ⅱ負債の部			
1.流動負債			
(1) 未払金	70,000		
(2) 前受金	128,000		
(3) 預り金	685,765		
流動負債合計		883,765	
負債合計			883,765
Ⅲ正味財産の部			
指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)			0
(うち特定資産への充当額)			0
一般正味財産			297,267,121
(うち基本財産への充当額)			《215,716,291》
(うち特定資産への充当額)			《0》
正味財産合計			297,267,121
負債及び正味財産合計			298,150,886

## 平成 24 年度 監査報告

· 平成 25 年 4 月 18 日 芝浦工業人学校友会 会長 鈴見 健夫殿 芝浦工業大学校友会 監査役 金井 昭 監査役 大丸 征史 監査役 谷川 柳鶯

監査報告

私達は、平成24年度(平成24年4月1日~平成25年3月31H)の会計処理および会務について、監査を行った結果、以下の通り報告いたします。

1、会計について

会計帳簿、預金証書等の関係帳票を確認した結果、適正に処理されていると認めます。

2、会務について

会の事務執行体制を整備し、各委員会が活性化し、充実してきた。 また、例規集の見直し改定が行われ、今後、更なる活動的な運営が期待される。

科 目	슄	額	
Ⅰ資産の部			
1.流動資産			
(1) 現金預金等	67,763,816		
①現金手許保有高	916,946		
②普通預金	65,536,430		
みずほ銀行浜松町支店	47,599,340		
みずほ銀行芝支店	9,328,849		
東京三菱銀行田町支店(会費口)	111,046		
東京三菱銀行田町支店(一般口)	8,497,065		
東京三菱銀行田町支店(総会口)	130		
③郵便貯金	1,310,440		
東京貯金事務センター	1,310,440		
(2) 前払金	442,430		
(3) 立替金	741,665		
(4) 仮払金	26,720		
流動資産合計		68,974,631	
2.固定資産			
(1) 基本財産	215,716,291		
①基本財産(預金・国債)	215,716,291		
みずほ銀行浜松町支店(定期)	10,067,514		
みずほ銀行浜松町支店	10,000,000		
みずほ銀行芝支店(定期)	10,113,400		
三井住友銀行三田通支店(普通)	12,027,741		
三井住友銀行三田通支店(定期)	10,101,289		
三菱東京UFJ銀行三田支店(普通)	29,907,504		
三菱東京UFJ銀行三田支店(定期)	10,117,445		
三菱東京銀行田町支店(定期)	10,101,289		
りそな銀行田町支店(普通)	42,039,310		
りそな銀行田町支店(定期)	10,102,102		
郵便貯金(普通)	31,138,697		
国債	30,000,000		
(2) その他の固定資産	13,459,964		
①建物設備	10,972,685		
②什器備品	487,279		
③投資有価証券(㈱エスアイテック株式)	2,000,000		
固定資産合計		229,176,255	
資産合計			298,150,886
Ⅱ負債の部			
1.流動負債			
(1) 未払金	70,000		
(2) 前受金	128,000		
(3)預り金	685,765	002765	
流動負債合計		883,765	999.705
負債合計			883,765
正味財産合計			297,267,121

#### 平成 25 年度 事業計画(案)

#### 平成 25 年度 収支予算書(案)

300 000

300,000

73,960,000

69,660,000

予算額 前年度予算額

300,000

300,000

72,440,000

68,140,000

(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

科

会費収入

· 正会員収入

事業活動収支の部》 【事業活動収入】

基本財産運用収入

·基本財産利息収入

(単位**:**円) 増 減

0

0

1 520 000

1,520,000

-6,380,000

-6.380.000

0

0

66,629,253

66.629.253

6,380,000

66 629 253

73,009,253

#### 「主要計画 |

- 1.全国総会・懇親会の開催
- 2.本部と支部の連携強化と支部への多面的支援を図る
  - 全国支部連絡会の開催
  - ・校友会推薦による入試制度の創設推進を図る
  - 各支部への助成及び支部旗作成
  - ・支部功労者表彰制度の運営
- 3.健全な財務を育成する為の策定推進を図る
  - 財産管理の徹底
- 4.各委員会を充実し、機能の拡大及び積極的活動 の強化を図る
- 5.母校及び在学生に対し支援活動を図る
  - ・校友による実学教育講座の開催
  - ・新入生及び新卒業生への記念品贈呈
  - ・箱根駅伝出場に向けての支援強化
  - ・学生団体への資金協力
  - ホームカミングデーの協替
  - ・その他大学行事への支援
  - ・在学生のための就職支援強化
- 6.新規幹事と常任幹事の発掘
- 7.校友会と後援会の連携・強化を図る
  - ・後援会との交流
  - ・父母懇談会への参加協力
- 8.校友倶楽部の運営
- 9.収益事業の促進
  - 資格取得講座への紹介業務の運営
  - ・校歌CDの販売
  - 会員名簿の販売
  - ・新規収益事業の開拓
- 10.芝浦技術士会、MOT支部との協力事業の模索

#### 終身会費収入(a) 800,000 800,000 0 終身会費収入(b) 67,960,000 66,440,000 1,520,000 年会費収入 900,000 900,000 0 · 臨時会費収入 4,300,000 4,300,000 0 全国総会会費収入 4,000,000 0 4.000.000 新年交歓会会費収入 300,000 300.000 0 160,000 事業収入 7 430 000 7 270 000 · 名簿作成収入 130 000 130 000 0 · 全国総会収入 2,700,000 2,700,000 0 · 新年交歓会収入 300,000 300,000 0 ・その他の事業収入 1,200,000 800,000 400,000 · C D 販売収入 300,000 -300,000 0 ・資格取得サービス収入 500,000 500 000 0 · 校友倶楽部収入 2600000 2,540,000 60,000 雑収入 60,000 60.000 0 · 受取利自 20.000 0 20.000 ・雑収入 40,000 40.000 0 80,070,000 事業活動収入計 81,750,000 1.680.000 【事業活動支出】 事業費支出 54.600.000 44.200.000 10.400.000 ·全国総会懇親会支出 9,020,000 9.000.000 20.000 · 支部協力助成金支出 9,600,000 8,600,000 1,000,000 · 会誌発行費支出 1,100,000 1,100,000 0 ・名簿支出 -60,000 720.000 780,000 · 教育事業後援費支出 9,980,000 23.190.000 13.210.000 · 校友倶楽部支出 4,270,000 4.160.000 110.000 · 代理徵収返還金支出 1,000,000 1,000,000 0 ・その他の事業費支出 5,700,000 6,350,000 -650,000 管理費支出 19,500,000 -650,000 18 850 000 · 会務運営費支出 15.900.000 15.850.000 50,000 · 会議会合費支出 3.650.000 -700.000 2 950 000 0 · 管理費内予備費支出 0 0 9.750.000 事業活動支出計 63,700,000 73.450.000 8,300,000 16,370,000 8.070,000 事業活動収支差額 《投資活動収支の部》 【投資活動収入】 基本財産取崩収入 10,000 10 000 0 ·保証金·敷金回収収入 0 投資活動収入計 10,000 10,000 0 【投資活動支出】 · 基本財産組入支出 8,310,000 10,000,000 -1,690,000 · 什器備品取得支出 投資活動支出計 8,310,000 10,000,000 -1,690,000 投資活動収支差額 -8.300.000 -9,990,000 -1,690,000 《財務活動収支の部》 【財務活動収入】 財務活動収入計 0 0 0 【財務活動支出】 財務活動支出計 0 0 0 財務活動収支差額 0 0 0

「想像」を「創造」へ「創造力」を「世界」へ

## AGB 旭ビルウォール株式会社

代表取締役 社長

校友会会長 鈴 見 健 夫 (S45 建築)

〒111-0036 東京都台東区松が谷 1-3-5 JPR 上野イーストビル 8 階 TEL.03-5806-3110 FAX.03-5806-9688 当期収支差額

前期繰越収支差額

次期繰越収支差額

# 平成 25 年度 校友会功労者表彰

氏 名	卒業年·学校·学科	支部名	功績
藤田 英樹 (71 歳)	昭和41年 芝浦工業大学 工学部土木工学科	福井支部	藤田氏は、2013年に会長職を勇退されるまで、5期10年にわたり校友会福井県支部の会長職を努められ、その以前にも副会長職を歴任されました。これらの間、支部の先頭に立って校友会の活動を活性化することにご尽力され、副会長時には、1997年7月の70周年記念事業「水の章」、小学生を対象にした手作りロボットセミナーの開催、会長時には2013年の「芝浦工業大学 魅力発信講座 IN FUKUI」などの開催や、芝浦工業大学への受験者拡大運動の実施など、本学及び校友会の発展に寄与した功績は大きく表彰に値するものと考えます。
安部 亮範 (70 歳)	昭和41年 芝浦工業大学 工学部電気工学科	高知支部	安部前支部長は、平成4年から同15年まで12年間、副支部長を平成16年から同21年までの6年間高知支部長3代目を努められました。高知支部活動としては、昭和41年に発足して以来47年経ちますがその大半を支部役員に就かれてこられました。本校でもかっての体育会系の輝かしい活躍・伝統の復活を旗印に、「箱根駅伝」出場という悲願を揚げているように、芝浦工業大学卒業生の「絆」を大切に支部活動の普及と発展に多大な貢献をされてこられました。また、社会人としては正和電気株式会社で取締役副社長に就任され電気設備工事関連を通じて高知県のインフラ事業の整備にも尽力され優良工事施工業者として多くの表彰を受賞されています。安部前支部長は、今日、校友会高知支部活動が活性化しておりますのも正しく安部前支部長の足跡を踏襲しておりますのも正しく安部前支部長の足跡を踏襲しているからこそ成り立っているものと確認してております。今回、推薦申し上げます功労賞受賞のお姿を高知支部一同心から切望し、また恒久的な校友会の発展に微力ながら尽くしてまいる所存でございますので、重ねて宜しくお願い申し上げます。
杉山 滋哉 (76 歳)	昭和35年 芝浦工業大学 工学部土木工学科	静岡県同窓会支部	静岡県の校友会支部(正式名称:静岡県同窓会)が発足し、今年で35年となります。本県での会長は第4代中野佳彦会長(平成16年度校友会の表彰を受けた)より引き継ぎ平成12年より平成20年までの8年間、学校の発展と校友会本部、他支部との連携を行い、会の発展に寄与されました。尚、特筆すべきことは静岡県同窓会設立25周年の節目にあたり2003(平成15年)に「あゆみ」を発刊した。

氏 名	卒業年·学校·学科	支部名	功績
岡本 嘉行 (76 歳)	昭和34年 芝浦工業大学 工学部建築学科	広島支部	昭和34年卒業とともに(㈱藤田組(現(㈱フジタ)に就職。本社を初め、広島支店、大阪支店に勤務し各要職で活躍されたのち中国生コンクリート(㈱に出向。代表取締役を歴任されました。一方、校友会活動に尽力され昭和57年「校友会広島支部」設立時に広島支部建築学科幹事に就任。以来昭和63年から副支部長、平成16年鈴木支部長の後任として広島支部長に就任されました。広島支部長就任後、校友会会員の増強、会員相互の交流を目指したイベントの充実を推進するなど広島支部の発展に多いに寄与されました。併せて中国ブロック各支部間の連携を図る等常任幹事として広域活動にも大いに尽力されています。よって「校友会功労者」に推薦します。
砂川 幸一郎 (75 歳)	昭和37年 芝浦工業大学 工学部機械工学科	英交会支部	英交会支部の副支部長として、永年に亘り、支部の発展に献身的に尽くして来らました。とりわけ、後輩の指導を通じ、多くの会員の信望を得て、永続性のある英交会活動を指導して来られたリーダーシップは特筆するものがあります。また、若手の指導を通じ、卒業生の社会での評価を高め、校友会の発展に貢献すると共に英交会が48年間継続できた原動力でもありました。よって校友会功労者表彰に推薦させていただきます。
種田 孝夫 (78歳)	昭和32年 芝浦工業大学 工学部土木工学科	新潟支部	種田氏は、本学卒業後、株式会社福田組に勤務され、 県内外の工事現場をご担当され、社会基盤の整備にご尽力されました。勤務のかたわら、同社に入社した後輩のみならず本学卒業の他社の後輩へも分け隔でなら指導にあたり、多くの後輩技術者の育成に貢献されてきました。昭和37年の校友会新潟支部長の要職を10年以上の長きにわたって務めていただきました。習を担して後輩の間、本部総会への出席はもとより、新潟支部と全国他支部との担席はもとより、新潟支配の筆組を担て後輩の相談及び指導を行うなど、校友会の枠を超えた活動をされてきた実績を持ち、現在、新潟支部の筆頭常任顧問であります。前述のとおり、昭和37年に発足した新潟支部において、発足当時から積極的に支部活動に参加されており、発足当時から積極的に支部活動に参加されており、交会会前述の発展に大きく貢献していただり、また、現在でも大きく貢献していただりまます。支部内の常任顧として、後輩たちの良き相談役であり、根談に対しての告輩として、後輩たちの良き相談役であり、相談に対しての告責をなの信頼も非常に厚い。
藤内 哲雄 (77 歳)	昭和33年 芝浦工業大学 工学部建築学科	北海道支部	藤内哲雄氏は、支部発足当時より役員を務めた。副支部長を務め、過去3代の支部長を支えた。また、支部たより編集に於いても刊行当初より係わり、編集委員長としても手腕を発揮され多くの功績を残されました。

氏 名	卒業年·学校·学科	支部名	功績
柴田 幹男 (76 歳)	昭和32年 芝浦工業大学 工学部電気工学科	熊本支部	柴田幹男氏は、長年熊本支部活動の中心となって活躍され、当初から全国総会へ支部長代理として、数多く出席されています。平成23年からは顧問並びに監査の重責をお願いしています。今後も熊本支部の役員として、支部を支えていかれることを期待しています。
北川 比 (73 歳)	昭和37年 芝浦工業大学 工学部電気工学科	長野支部	1984年(昭和59年)支部創立時は、長野市周辺在住の同窓生が主体の会として活動を重ねてきたが、いつとはなしに会員数が落ち込む頃、1997年(平成9年)に長野支部長に就任された。以来16年間の長期にわたり、支部会員の心の支えとなっていただいた。長野県は、南北に細長く、また交通機関の貧しいこともあって、一気に全県的組織を作り上げるには困難な一面があった。支部長以下支部役員には、県下をいくつかに分け、地区ごとの組織体をつくり、相互の連帯を作り上げていくという構想があった。この構想を推し進め、2004年(平成16年)に諏訪会(諏訪市周辺)が、2006年(平成18年)に中信会、(松本市周辺)が創立に至り、全県下組織への大きな足掛かりをつくられたのが、北川氏である。
土持 正豊 (享年 70 歳)	昭和40年 芝浦工業大学 工学部電気工学科	(本部) 総務委員会	土持正豊氏は昭和40年に芝浦工業大学を卒業された 後、公明党に入社し、その後、東京都議会議員を5期20年 努め、その傍ら校友会の常任幹事として、6期18年努めら れ校友会発展にご尽力をいただきました。 また、平成14年からは校友会副会長として、全国総会の 開催をはじめとして校友会本部の運営・活性化にご尽力 をいただき平成21年5月今後の後輩育成のため役職を辞任 し、校友会名誉顧問として就任されました。 しかし、平成24年12月23日病気療養中でしたが治療の甲 斐もなくご逝去されました。 土持氏のご活躍は現在の校友会の礎であり、校友会功労 賞を表彰されるに相応しいと思い推薦致します。

# 平成 25 年度 課外活動指導者功労賞

氏 名	功績
味澤 善朗	2012年10月20日、陸上自衛隊立川駐屯地、昭和記念公園で第89回東京箱根間往復大学駅伝(箱根駅伝=関東学生陸上競技連盟主催、読売新聞社共催)の予選会が行われた。この予選会に芝浦工業大学として創立以来初めて出場し、初出場ながら、全員が完走して、45大学中40位と健闘した。この予選会には決められた標準記録をクリアしているメンバーを最低10名そろえる必要がある。これまでは部員も少なくほとんど下地が無い状態から出発し、部員の勧誘、選手個々人のモチベーション向上に努め、通常の健康管理からトレーニングメニューまで幅広い気配りと指導の成果により予選会の参加に到達したことは、監督の指導の賜物であり、卓越した指導実績・功労と認められる。このため、陸上競技部の味澤監督を功労賞に推薦したい。

# 平成 25 年度 母校文化会体育会強化育成事業 奨励支援金対象団体

団体名	顧問/監督	功績
【文化会】 SRDC	顧 問 長谷川浩志	①2足ロボットの全国大会ROBO-ONEにおいて準優勝。 ②ニソコンmini格闘技部門準優勝、アスリート部門準優勝 ③第19回かわさきロボット競技大会(全国大会)ベスト12 など大会入賞多数
【文化会】 Team Birdman Trial	顧 問 君島 真仁	第35回鳥人間コンテスト人力プロペラ機ディスタンス部門 第3位 TV特集・放映により、大学のPRになった。オープ ンキャンパス、大学開放DAY!等への参加により地域にも 大きく貢献している。
【文化系サークル】 建築研究会	顧問 選田 英行	港区建築会館ギャラリ-で開催する「建築展」(2012年度で29回目)の学外の注目度が高い。 部の活動が「建築家」に求められる多元的なものの見方を培養しており、建築業界に多くの優秀な人材を輩出している。 ①「幸せ感のあるエクステリア」学生デザイン大賞優秀賞 ②芝浦工大デザインチャンピオンシップ佳作 ③JACS住宅設計コンペ佳作 ④JIA東海支部設計競技学生の部銅賞 ⑤Hukuoka Design Revew ベスト12
【文化系サークル】 場助っ人	顧 問桑田 仁	東日本大震災ボランティアツア-参加(岩手県陸前高田市、40名がれきの撤去作業などに従事) 東大宮クリーン大作戦、さいたま市主催「みどりの祭典」 でのブース出展など、これまでと同様の活動も積極的に行い、地域の活性化を図っている。
【体育会】 ソフトテニス部	顧 問 井戸川知之	①2012年度関東学生ソフトテニス春季リーグ8部において全勝、7部昇格。同様に秋季リーグ7部で全勝、6部昇格。2季連続の昇格は珍しく、芝浦工大においては数十年ぶりである。②2012年度関東理工系大学のリーグ戦では、春季1部優勝、秋季1部2位であった。 *関東学生ソフトテニスリーグ戦 70校以上が参加、関東でも最も大きな大会。 *関東理子系大学連盟リーグ戦=参加校19校
【体育会】 陸上競技部	顧 問 味澤 善朗	箱根駅伝予選会出場(大学初)40位
【体育会】 空手道部	顧 問 勝木 太	①東都六工業大学リーグ団体3位・女子組手準優勝 ②全日本理工科系大学空手道大会女子組手3位 女子型3位 その他、品川区民体育大会、国際空手道尚武会全国大会で 入賞するなど、活発に活動している。
【体育会】 弓道部	顧 問 伊藤 和寿	①全関東学生弓道選手権大会男子個人の部3位 ②埼玉七大学戦男子団体準優勝 ③埼玉七大学戦女子団体優勝
【体育会】 サッカー部	顧問 幡野 明彦	①埼玉県大学サッカー連盟リーグ戦2部準優勝 (1部昇格、リーグ最少失点) 1・2年生主体のチームだが、よく戦っている。また、大 宮校舎クリーンキャンペーンに毎年必ず参加しており、大 宮市内の中学校にサッカーの出前体験講座を行うなど、社 会貢献活動にも積極的である点も評価。

#### 祝 芝浦工業大学校友会全国総会

(学校法人 芝浦工業大学 事業法人)

## 株式会社エスアイテック

代表取締役 石井 博文

技術のお仕事紹介 卒業生人材バンク 登録受付中 転職支援を 専属の

Address 芝浦工業大学 豊洲キャンパス交流棟 2F TEL 03-5859-7930

URL:http://www.sitech-jp.com/recruit.php

### 宮 本

㈱宮建築設計

代表取締役

昭和 47 年卒 建築学科 (校友会 徳島県支部長)

社:徳島市福島 1-5-6

TEL:088-625-5505

東京本店:東京都中央区八丁堀 2-28-10 TEL:03-6280-3305

http://www.miyasekkei.com E-mail:miyamomto@miyasekkei.com

いい仕事には、体温がある。



代表取締役 小 川 達 生 (昭和51年 通信卒)

**禁 日新コンピュータシステム** 

〒113-0034 東京都文京区湯島2-16-16 TEL 03-5802-0321 FAX 03-5802-0322 URL http://www.nisin.co.jp/

キャリアコンサルタント

がお手伝いします

業務用酒類食材卸 宮内庁御用達 享保2年(1717年)創業

株式 会社

代表取締役 九代目 中澤彦七 東京都中央区京橋2丁目9番2号 電話(3535)5311(代表)

山形の手作りの地酒



朝日川酒造株式会社

山形県西村山郡河北町谷地乙93



#### 🗱 東西化学産業株式会社

社/〒540-6118 大阪市中央区城見2-1-61 (ツイン21MIDタワー18階) TEL.(06)6947-5511 FAX.(06)6947-5510



## 東光電気工事株式会社

榮 H 馬 取締役社長

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-3 (富士ビル) TEL (03)3292-2111 http://www.tokodenko.co.jp/ UCHIDA

相談役

#### 向井眞 ▲ (芝浦工業大学評議員)



### ArnestOne 株式会社 アーネストワン



代表取締役社長 旭 洄

〒188-0003 東京都西東京市北原町 3-2-22 TEL 042-461-6288 URL http://www.arnestl.co.jp

<新たな出発へのお手伝い>

#### 株式会社トヨオカ地建 熊本・八代

一級建築士事務所·不動産事務所 一級建築士 · 宅地建物取引主任者

代表取締役 豊岡 潔大 (本名:幸夫) S42年 建築学科卒

₹866-0893

熊本県八代市海士江町2867-1

Mail y-toyooka@toyookachiken.jp URL http://www.toyookachiken.jp TEL.0965-35-4097 FAX.0965-35-4127 携帯080-1740-3197





経営人財の育成と活用

#### 日本の持続的な成長と活性化を目指す

一般財団法人 アーネスト育成財団

理事長 西河 洋一

(平成21年大学院工学マネジメント研究科 (MOT) 修了)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-57-2 では代々木1-57-2 ドルミ代々木 704号 http://www.eufd.org TEL(03)6276-6260

## <u>Sanken</u>

空 気 と 水 の 環 境 創 造 企 業

取締役社長 松井栄一

空気調和・給排水衛生設備の設計・施工・保守

本社 東京都中央区日本橋蛎殻町 1-35-8

TEL 03 (3667) 3431 (代表)

URL http://skk.in/

## Daito

会長

## 木原 一雄

(昭和39年 機械工学科卒) (東京総支部 顧問)

#### 大都販売株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野1-1-14 TEL.03 (5688) 2111(代) FAX.03 (5688) 2110 URL:http://www.daito.co.ip/

#### 藤田観光グループ ホテルグレイスリー田町



〒108-0023 東京都港区芝 3-8-1 TEL03-6699-1000 FAX03-6699-1155 http://gracery.com/tamachi/

#### **三井住友建設**

http://www.smcon.co.in

# はしも、 まちも、 ひとも。

橋をわたり、街をあるき、大切な人とすです。 そんな日々のくらしがいつまでも続くよう、 豊かな未来につながるものづくりに全力で取り組みます。



快適な環境づくりに

確かな技術で貢献する

### ◆ 住友電設株式会社

取締役社長 磯部 正人

http://www.sem.co.jp/

長州萩の美酒 長陽福娘



岩崎酒造株式会社 代表取締役 岩崎喜一郎 山口県萩市大字東田町 58 番地 TEL0838-22-0024

建築確認・住宅性能評価業務、建築士の定期講習、 建築技術者の実務者向け講習を承ります。

## √ ■ ✓ ■ 日本ERI株式会社

代表取締役社長 中澤 芳樹

株式会社 ERI アカデミー 代表取締社長 近藤健司

株式会社 ERI ソリューション 代表取締社長 横瀬弘明

関西統括付専門部長 盛岡支店長(本学評議員) 千葉支店評価部長

小杉俊明(S43 建築学科卒) 岡田 稔(S45 建築学科卒) 村島充裕(S63 建築学科卒)

本社 東京都港区赤坂 8-5-26 TEL. 03-3796-0223 http://www.j-eri.co.jp/

確かなものづくりで最先端技術を支える林グループ



#### 林時計工業株式会社

## REPIC

特品事業部

部品事業部

林栄精器株式会社

冷熱システム事業部

精機事業部

電子デバイス事業部

国際事業部

本社 〒170-0004 東京都豊島区北大塚1丁目28番3号

TEL: 03-3918-5237

http://www.htkgp.co.jp

連絡先:安田俊司 平成4年機械二科卒 s-vasuda@htkgp.co.jp

創業大正十三年 Joyous Life がループ

## バーティ、高級仕出し、 会議用弁当は正直屋に おまかせください!

●ご注文・お問い合わせは

東京正直屋 城北店

00 0120-84-117

http://www.shojikiya.co.jp/



がんばろう日本!

造園工事·維持管理·企画設計

#### 株式会社 アカネ

代表取締役 金子和平(昭和44年経営工学科卒)

〒105-0011

東京都港区芝公園1-2-10 TEL 03-5473-9344

http://akane-green.co.jp

## 道からはじまる街づくり





〒105-0004 東京都港区新橋1丁目6番5号 TEL.03-3571-4893 http://www.nipponroad.co.jp/ 変わり続けるDNA



六興電気株式会社 代表執行役社長 長江 洋一

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目1番30号 / TEL:03-3459-3366 / URL:http://www.6kou.co.jp



人々が快適に生活できる 施設環境をプロデュースする

総合ビルメンテナンス業

## 株式会社ノリマビスラ

代表取締役社長 鴻 (昭和47年 土木工学科卒)

【本社/神奈川本部】 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビル 代表 Tel:045-311-6241 【東京本部】 〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-20-8 CSタワー10階 代表 Tel:03-5820-5300

http://www.bstem.co.jp/

情報通信コンサルタント

#### パルス・オブ・ドリーム株式会社

代表取締役

井 正

(昭和38年 電気工学科卒)

〒286-0018 成田市吾妻 1-31-5 TEL·FAX.0476-26-7972

地球環境を大切にする 

校友会 副会長

代表取締役 加藤 善次郎 (昭和55年機械卒)

₹231-0028

横浜市中区翁町2-9 ファム横浜本社ビル5階 TEL (045)212-2757(代) FAX (045)212-2 7 5 8



地球の未来と発展のために、人と自然の調和を創造する、 エンジニアリング・コンストラクターであり続けたい・・・・ それが、私たちの願いであり、使命と考えています。



シミズ、

未来を

建設中。

私たちが今、取り組んざいるのは、

最先端の省エネ技術や

ゼロ・カーボン・ビルです。

再生可能エネルギーを利用して、

CO2排出量を限りなくゼロにする

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION 清水建設

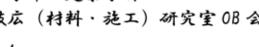
戸田建設グループ

代表取締役社長 水 島 久 尾 (昭和43年土木卒)

〒104-8289 東京都中央区新川1-24-4 TEL 03-3297-7000

工学部 建築学科 枝広(材料·施工)研究室 OB 会











## 代表取締役社長

社: 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-11-7 東通ビル2F TEL 048-650-7770 FAX 048-650-5533 E-mail: k.iinno@apec.cc

東京支店:〒104-0031 東京都中央区京橋1-9-10 フォレストタワー4F

TEL 03-3561-1440 FAX 03-3561-7360

もう一歩先のフィールドへ。



〒164-0003 東京都中野区東中野 3-20-10 TEL.03-5337-2611 FAX.03-5337-2610 最新情報はホームページで http://www.ntssports.co.ip

代表取締役

## 泉澤定雄

(昭和46年 建築学科卒)



有限会社

藍 建築工房

〒101 − 0025 東京都千代田区神田佐久間町3-21-7 熊谷ビル 3F

> TEL 03 - 5825 - 6118 FAX 03 - 5825 - 6119

#### 建築工事業・防水工事業 株式会社 日本高分子企業施工部

代表取締役 長沢 栄太郎

(S46 年 建築卒)

〒252-0325 神奈川県相模原市南区新磯野 5-18-4 TEL • FAX 046-256-5467

おかげさまで開業 $\,21\,$ 周年



#### ホテル イースト21東京

〒135-0016 東京都江東区東陽 6-3-3 03-5683-5683



建築・不動産ビジネスの商機を拡大する

REAL ESTATE BUSSINESS 1000 MEMBERS

一般社団法人



REB-1000社の会(レブ1000社の会)は、『建築・不動産ビジネスの 商機を拡大する』というテーマの下、セミナーとビジネス交流会を行って 来ましたが、この度参加企業3,000社、総参加者10,000名突破を機に -般社団法人格を取得し、更なる飛躍を目指します!

理事長 清水 修司 (校友会副会長・大学評議員) (S44年 建築学科卒) (株SD建築企画研究所代表取締役) 事務局 http://www. REB-1000. jp TEL: 03-3485-0111代 FAX: 03-3485-6776

JR いわき駅より徒歩1分。 ビジネス、観光の拠点に最適なロケーション、 居心地の良い空間を貴方に。

#### HOTEL IWAKI

TEL 0246-23-31c。 FAX 0246-23-3128 E-mail info@hotel-iwaki.com ADRESS 〒970-8026 福島県いわき市平字白銀町 8-9 URL http://www.hotel-iwaki.com

## 想いをかたちに

www.takenaka.co.jp

F136-0075 東京都江東区新砂1丁目 1-1 Tel.03(6810)514 F541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6263)560

〒104-0061 東京都中央区銀座 8-5-9 民友ビル B1 TEL 03-3573-4458~9

#### 株式会社 TAW建築設計事務所

代表取締役 渡辺 碩 常仟幹事会議長 昭和45年建築学科卒

〒111-0042

東京都台東区寿2-8-11 大黒ビル5F TEL:03-3841-7368 FAX:03-3841-7107 E-mail:taw@mvd.biglobe.ne.jp

総務省·経済産業省·厚生労働省·国土交诵省

## 認可!!

最先端 I·C·T(健康·医療·介護·福祉) ネットワークシステム構築に成功

ー(株)アポロン、協同開発ー

国土交通大臣認可

(般・18) 第21679号

プロデュース

(株)日高 担当:亀井(090-2547-8135) システム企画・設計 システム施工 (株)Seiwa (株)開成 担当:星(070-5562-4921) 担当:濱野(090-5418-9217)

販売機器

○加熱調理機

○成長抑止長期貯蔵機

(信州大学教授 阿部武比古)

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-12-2 TEL03-3664-0305 FAX03-3664-0287

ビルを育て、想いを未来に。

🖣 点 アサヒ ファシリティズ

取締役社長 林 誠 (昭和47年卒 建築工学科)

0000 

〒136-0076 東京都江東区南砂2丁目5番14号 TEL.(03)5683-1181 URL:http://asahifm.com/

## 酒・食品

Minatoya

●年中無体 芝浦3-11-8 **四3453-3718** 

#### 駐車場システム機器のご用命は





代表取締役

小川 博司 (S45 年工業経営) 〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条1丁目7番19号 TEL (011) 853-5152 FAX (011) 853-5454

#### 平成25年度

## 芝浦工業大学校友会総会懇親会 支部賛助一覧

本総会にあたり下記支部より賛助頂きました

山長新神多東千埼群茨栃山宮 奈 京 海 摩 澙 玉 馬 県 総 道 Ш 支 支 支 支 支 部 部 部 部 部部部 山広 岡 香 島 岐 靜 出 島 根 ш 知 井 島 支 支 支 部 部 部 部 部 部 部 部 部 部 住 錬 福 大 清水建設芝浦会支部 京 M 緑 佐 芝 心 T 同窓会支部 会 支 部 部 部

平成25年度

芝浦工業大学校友会総会懇親会 賛助品提供企業一覧 本総会にあたり下記企業より賛助品を提供いただきました

キリンビール株式会社 ウィスキー株式会社ユニマットライフ ウーロン茶

#### 御寄付の御礼

箱根駅伝出場を目指す芝浦工業大学陸上部支援のため御寄付を賜りました。 ご支援頂き誠にありがとうございます。

> 寄付者一覧 (敬称略)

支 愛 部 郡 卓 臣:東京総支部:三 知 司 井 浩 安 達 稔 越 野 昭 徳 支 部: 島 南 Ш 徳 佳 特別委員会箕 安 藤 小 平 和一朗 敬 脩 浦 安 藤 純 後 藤 道 輔 鳥 取 官 友:村 **.** +. 章 家 木 哲 治 藤 賢 \_\_ 中 井 鎮: 森 宏 齌 隆 博 藤 秀 江 モリヤマキクコ 五十嵐 齌 達 長 洋 **→** ! 泚 智 佳 佐 賀 支 部 長 崎 支  $\mathbf{H}$ 部: 八重樫 理 人 三芝会支部 伊 藤 強 中 正 村 男: Ш 清 田 人 吉 之 乾 塩 茂 明: 実 篤 入 奈 良 家 良 陽 内 武 男 石 吉 田 白 \_\_\_ 西 河 洋 \_\_\_ 池 富士夫 内 Ш 順 新 年 尚 吉 会 西 Ш 伸: 野 正 OT支部 菅 原 造 Μ 正 野 末 鉄 有:吉 村 潔 住芝会支部 枝 広 英 俊 林 恭 嗣:渡 辺 碩 支 愛 媛 部 鈴 木 敏 雄 義 則 原  $\mathbb{H}$ 支 大 部 鈴 見 健 夫 分 平  $\mathbb{H}$ 清 治 大 根 弘 行 | 千 馬 弘 幹 支 広 島 部 小 川 達 生 征 史: 福 惠 大 丸 井 哲 敏 章 小田切  $\mathbf{H}$ 岡 也 福 井 支 部 小野瀬 築 内 清 井 透 竹 福 造 鹿児島支部  $\mathbf{H}$ 沢 俊 井 幸 博 福 片 Ш 紀 夫 紀 正 温  $\mathbb{H}$ 所 雄 藤 圌 清 任 行 河 村  $\mathbf{H}$ 中 信 也 藤  $\mathbb{H}$ 利 支 関 部 : 谷 潮 哲 哉 西 Ш 本 間 照一郎 賢 北 島 王 井 \_\_\_ 本 間 政 樹 支 夫 多 部 夫 君 島 敏 塺 丸 橋 京 男 :辻

皆様のご協力とご厚志に深く御礼申し上げます。

修

進士三

村

井

増

照

## 校友会 支部及び支部長一覧

				支	部	 長
支部名	支部名		氏	名		卒年・学科
北海	道	植	田	 俊	—— 光	39・建 築
青	森	下	山	勝	弘	41・土 木
岩	手	遠	藤	龍	_	50・建 築
秋	田	渡	邉	淳	悦	51・建 築
宮	城	秋	Щ	輝	正	37・土 木
Ш	形	Ш	越		進	46 · 土 木
福	島	濱	田	英	晴	45・機 械
栃	木	宇	塚	典	夫	37 · 土 木
茨	城	村	田	省	吾	43・建 築
群	馬	小	貫		諭	52・工学マネ
埼	玉	泉	澤	定	雄	46·建 築
千 葉	県	井	上	正	教	38・電 気
東京	総	大	丸	征	史	39・電 子
城	東	是	松	景	_	43・機 械
多	摩	岡	本	泰	明	41・機 械
神奈	JII	安	藤	脩	$\vec{=}$	35・電 気
新	潟	野	崎	和	久	44・土 木
長	野	北	村	武	彦	45・建 築
山	梨	竹	村		孝	41. 電 気
富	山	Ш	﨑	政	善	45・建 築
石	JII	小	杉	俊	明	43・建 築
福	井	西	浦	正	三	45・土 木
岐	阜	平	井	良	樹	57 · 工 経
静岡県同	窓会	松	村	和	彦	36・電 気
愛	知	平	塚	秀	雄	40・電 気
三	重	谷	水	佐	久也	50・電 子
関	西	水	口		讓	48・建 築
鳥	取	富	本	哲	郎	40・電 気
岡	山	沖	本	光	昭	45・通 信
島	根	浅	野	正	教	45・建 築
広	島	<u> </u>	木		貢	43・土 木
山	П	石	山	克	之	50・土 木
香	Ш	乾		篤	之	45・通 信
徳	島	宮	本		博	47・建 築
愛	媛	高	木		郎	47・建 築
高	知	吉	本	哲	生	50・土 木
大	分	三	浦	弘	志	41 · 土 木
福	岡	中	村	宣	壽	41・建 築
宮	崎	尾	形	彰	史	52・建 築
熊	本	三	角	保	之	38・電 気
佐	賀	御	厨	康	司	39・電 気

+ 10/27			支	部	長
支部名		氏	名		卒年・学科
長 崎	中	村		裕	37・建 築
鹿児島	濱	田	英	俊	43・電 気
沖 縄	藤	元	節	男	45・建 築
韓国	金		範	得	19・土 木
台 湾	呉		聲	潤	21・機 械
英 交 会	淺	野	昌	宏	44・電 子
黒 潮 会	加	藤	善	次郎	55・機 械
芝 友 会	中	村	信	夫	19・機 械
緑 会	是	松	博	文	37・電 気
MOT 同窓会	西	河	洋		H21 ・ 工学マネ
機械工学科同窓会	畠	中	總 -	一郎	43・機 械
二部ワンダーフォーゲル部 OB 会	梅	元	千	代志	41・電 工
よろく会	小	寺	貴	士	46・通 信
錬 心 会	藤	林	祐	$\vec{=}$	40・建 築
柔道部OB会	早	Ш	金	光	51・建 築
芝浦技術士会	大	原	武	光	37・電 気
硬式野球部 OB 会	前	野	和	博	46・工 経
ギターアンサンブル部OB(OG)	渋	谷	雅	信	53・建 築
安藤建設芝浦会	不			在	
大林グループ芝浦会	不			在	
奥村組芝浦会	吉	本	竜	也	H3・建 築
神奈川県庁	鈴	木	祥	_	56・土 木
川崎市役所	木	村	純	_	53・土 木
関電工芝浦会	樋	口	雄	_	49・土 木
京 三	片	山	雅	則	56・電 気
熊谷組芝浦会	安	Ш	良	博	52・機 械
五洋建設芝浦会	五一	上嵐	信	_	57・建 工
三 芝 会	釜	井	重	_	55・建 築
鹿 芝 会	不			在	
清水建設芝浦会	中	村	行	男	56・建 築
住 芝 会	南	Щ	佳	徳	62・電 気
大成芝浦会	種	元	賢	弘	H2・建 築
ダイダン	西	内	義	充	47・機 械
大日本土木	長名	川名	勝	己	56・土 木
高砂熱学工業	竹	内	祥	貴	55・電 気
竹中芝浦会	伊	藤	達	訶	52・建 築
戸田建設芝浦会	古	越		仁	55・電 気
飛島建設芝浦会	安	武		浩	62・建 築
日比谷芝浦会	岡	本	正	仁	45・建 築
フジタ芝浦会	小	林	倫	雄	H 元・建工

平成25年6月8日現在

実行委員の皆様には、本日の全国総会・懇親会を開催するにあたり、 4ヶ月間ご協力頂きました。心より感謝申し上げます。

## 実行委員長: 枝広 英俊

岡

本

嘉

行

清

水

修

司

青 木 豊 小  $\prod$ 誠 下  $\mathbf{H}$ 恭 子 林  $\mathbf{H}$ 和 雄 治 赤 井 和 憲 小 Ш 達 生 神 野 兼 次 桶 雄 文 浅 奥 村 野 曹 夫 田 和 浩 克 夫 筋 司 H 野 野 等 鈴 平 樹 淺 昌 宏 小野瀬 木 泉 井 良 浅 見 勝 明 鈴 木 雄 平 光 庄 角 野 和 文 見 津 \_\_\_ 崇 新 井 剛 加 治 喜久夫 鈴 健 夫 広 博 安 齋 柏 大 丸 征 史 福 井 幸 正 博 倉 隆 行 安 滝 沢 栄 寿 藤 観-郎 加 藤 善次郎 厚 征 福 田 安 浩 滝 行 藤 脩 加 藤 下 勇 藤 利  $\mathbf{H}$  $\equiv$ 文 飯 島 井  $\mathbb{H}$ 道 辰 夫 敏 春 金 昭  $\square$ 継 倉 彦 男 釜 井 重  $\mathbb{H}$ 中 男 星 和 石 井 敏 \_\_\_ 博 石 夫 苅 谷 谷 潮 前 橋 恒 義 治 Ш 野 和 定 忠 幸 泉 澤 野 谷 水 和 雄 Ш \_\_\_ 本 和 久 菅 辻 村 建 南 徳 市  $\prod$ 拓 和 利 Ш 佳 伊 津 道 菊 池 雄 土 屋 腎 村 **.** +. 俊 博 人 寺 井 出 恵 尉 北 村 官 章 尾 謙 村 島 充 裕 等々力 吾 犬 塚 祥 木名瀬 英 彰 森 雄 村 省 田 彰 井 上 TF. 教 雲 然 威 幸 長 井 義 明 元 井 今 郡 村 均 司 卓 臣 長 沢 栄太郎 森 大 助 岩 理 帮 小木田 實 治 中 根 眞 森  $\prod$ 康 明 行 岩 本 行 小 杉 俊 明 村 宏 安 司 雄 中  $\mathbf{H}$ 俊 植 松 恵 小 平 和一朗 西 河 洋 Ш П 正 樹 与 内 武 斎 藤 教 男 野 博 文 進  $\mathbf{H}$ 男 儀 吉 枝 広 英 俊 齌 藤 達 野 溝 忠 男 野 巖 秀 吉 彦 佐々木 明 本 也 大 倉 婧 克 則 野 元 俊 竜 澤 洋 長谷部 美 渡 辺 碩 岡  $\mathbf{H}$ 稔 紅 文 篠 總一郎 渡 辺 宏 岡  $\mathbf{H}$ 照 原 俊 正 畠 中 通 谷 岡 本 泰 明 渋 雅 信 濱 野 光 行

早

Ш

金

光



## 芝浦工業大学 校友会

事務局 〒108-8548 東京都港区芝浦3-9-14 芝浦工業大学内 TEL: (03) 5445-9634 FAX: (03) 5445-9635

URL:http://www.shibaura-koyu.jp/ E-mail:sitfriends@shibaura-koyu.jp